



[主な内容] ▶3面 納税通知書を順次発送 ▶4面 新型コロナウイルス感染症情報 ▶特集 立川の国保

第15回たちかわ男女平等フォーラム

多様性が華ひらく
新しいあたり前へ!

男女がお互いを尊重し、平等に豊かに
いきいきと暮らす社会を実現するためフォーラムを開催します。

☎男女平等参画課 ☎(528)6801

基調講演

「男女平等を阻むアンコンシャス・
バイアス：無意識の偏見を探る」

東洋大学社会学部教授 北村 英哉さん

6月18日(日) 午後1時30分～3時30分 女性総合センター1階ホール

パネル展

女性総合センター登録団体紹介やテーマ展示など。直接会場へ

6月10日(土)～18日(日) 午前9時～午後8時(最終日は午後4時まで)
女性総合センター1階ギャラリー

くわしくは2面へ

かたらい夢みらい

旧立川市と旧砂川町が合併し、現在の立川市の形となった昭和38年5月1日から、今年60年の節目の年を迎えます。

合併当時、私は高校生で、勉強と部活動の野球に明け暮れる毎日でした。合併の話を知ったときは、これからまちが大きく変化していくのかと期待したことを記憶しています。

当時の資料を見ると、合併に10年もの歳月がかかっており、調整がいかに大変であったかが分かります。その後、昭和、平成、令和と時代が移りゆく中で、本市はさまざまな課題に向き合いながら発展を遂げてきました。今では、立川市は、多くの市民や来街者でにぎわいをみせる一方、自然に満ちた空間が広がるなど、多様な表情を見せるまちなりました。これも合併に向け尽力いただいた先人たちと、その後の市民の皆さんの力によるところであり、改めて感謝の気持ち湧いてきます。

このような立川の歴史は、未来へ引き継いでいく必要があります。現在、本市では市史編さん事業を進めています。市民の皆さんも、市史の刊行物や歴史民俗資料館などで本市の歴史や文化にふれてみてはいかがでしょうか。

立川市長 清水 庄平